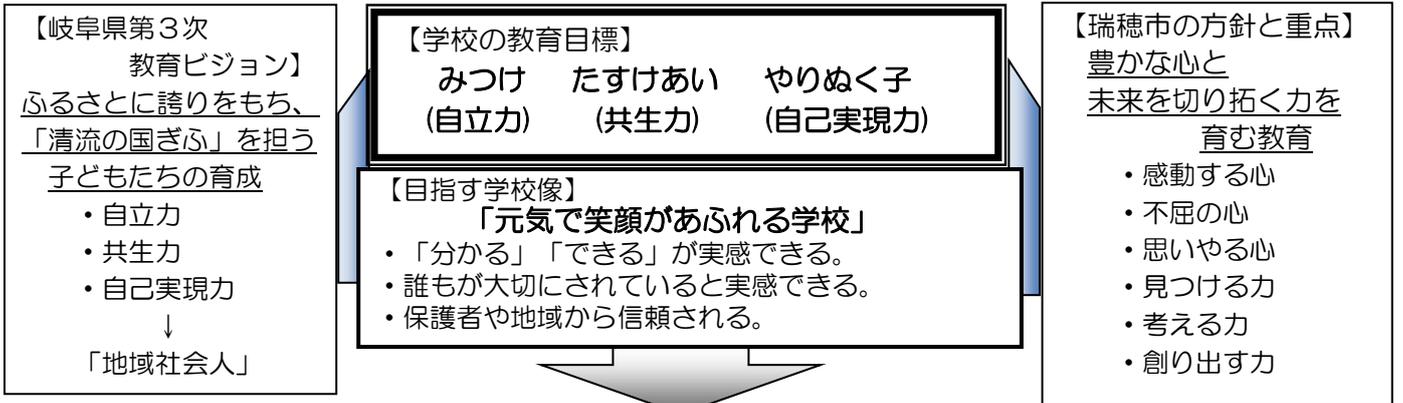


# 令和5年度 本田小学校 学校経営全体構想



## 【願う子どもの姿】

生き生きと表現する子

思いやりの心で働きかける子

たくましく挑戦する子

## 【経営の重点】

### 授業づくり

- どの子にも確かな学力がつく「分かる できる」授業
  - ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
  - ・「分からない」「できない」を見逃さない授業
  - ・ICT機器の効果的な活用
  - ・UDの視点からの授業改善（学習環境づくり）
- 学びの基盤づくり（話す・聞く・書く）
  - ・学習目標「話す・聞く・書く」活動の指導と見届け
- 読書活動の質的向上
  - ・読書活動の充実（読書タイム・読み聞かせ）
  - ・学習に役立つ知識や情報を適切に収集し活用
- 地域に目を向け、地域に学ぶ体験活動

### 仲間づくり

- あこがれと自信につなぐ「すてきみつけ」
  - ・よさを見逃さない目と心の育成
  - ・共に高め合える温かい人間関係の構築（スモールステップの指導と意識化、評価の工夫による段階的高まり）
- 心をつなぐ「あいさつ」
  - ・「いつでも、だれにでも、自分から、明るく」の合言葉
- 自分たちの手でより良い学校を創る委員会活動（係活動）
  - ・仲間のために、願いに向かってやり抜く心の育成
  - ・願いの達成に向けて工夫・改善する力の定着

### 心と体づくり

- 互いを認め合い、自分も仲間も大切にする「あったか言葉」
  - ・「あったか言葉」から「ひびき あい集会」「花咲き集会」へと 継続的な取り組み
  - ・いじめ見逃し0（ゼロ）意識の向上
- 元気な体と仲間づくりとなる「遊び」の時間
  - ・縦割り活動（きずな活動）の充実
  - ・心の開放を図るなかよしタイムの充実
- 自分の命を（健康）を自分で守る安全教育の充実
  - ・SOSの出し方教育
  - ・危機管理意識の徹底
- 奉仕の心を育む「ボランティア活動」
  - ・仲間や学校のために働く場の設定（自己有用感）
  - ・PTAと連携した地域での奉仕活動の場の設定

## 【願い】子どもたちの学び・心をつなぐ 教職員がつながる 保護者・地域とつながる

### ◎タームを生かした指導と評価

- ・行事や学年の取り組みを核にしたターム（5期）を生かし、見通しをもった経営を目指す
- ・タームごとの児童・教師・保護者アンケートを生かし、改善点の明確化・焦点化を図る

### 教職員がつながる（働きがいのある学校づくり）

- ◆学年会を基盤とした横の連携の強化（学級差・担任差を生まない）
- ◆生徒指導、保護者対応における迅速かつ組織的対応
- ◆職員一人一人の持ち味を生かした分掌と相互連携
- ◆タイムリーで効果のある若手研修とミドルリーダーの育成

### 保護者・地域とつながる（信頼される学校づくり）

- ◆安心・安全な学校づくりの強化
  - ・感染症対策、自然災害、不審者対応など危機管理に対応できる機動性の高い学校
- ◆いつでも気軽に相談できる学校・担任（信頼貯金）
- ◆保護者・地域へのタイムリーで新しい情報の発信（学年通信、電話、HP）